

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	イロドリ			
○保護者評価実施期間	R7年6月1日 ～ R7年6月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○従業者評価実施期間	R7年6月1日 ～ R7年6月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年7月31日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援を提供すること	職種ごとのミーティング、情報共有を積極的に行なっている。 外部研修にも積極的に参加するようにしている。	・ 外部研修をスタッフに伝達する ・ 他事業所の取り組みも参考にする ・ 事業所内研修を充実させる
2	保護者との意思疎通や活動の様子などの共有	公式LINEやGoogle Photoを活用してすぐに連絡・共有できる仕組みを作っている	・ お問い合わせフォームを公式LINE内に設置する ・ 保護者との茶話会を設定する
3	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫している	1週間ごとに活動プログラムを考案し、スタッフに共有している。 季節を意識できるような活動も積極的に取り入れている	・ 他事業所の取り組みを参考にする ・ 振り返りの機会を定期的に設ける

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 その他地域で他のこどもと活動する機会が少ない	地域の保育所やこども園などとのつながりを現状構築できていない	まずは事業所の紹介を行い、交流会などを企画していく。
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・ トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や 情報提供の機会等がない	通常業務以外で左記のような取り組みを行う時間を捻出できていない	今後、小児部門全体の取り組みとして企画していく。
3	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行なっているが、保護者に伝わっていない	必要な訓練等は実際に行なっているが、保護者への周知が十分でなかった。	訓練実施後のフィードバックを公式LINEやGoogle Photo等を利用して保護者へお知らせする。